



◆女子 (Female)

マーガレット・オカヨ

Margaret Okayo ケニア

99年シカゴマラソン2位を皮切りに、2000年ニューヨークシティマラソン3位、そしてついに01年ニューヨークシティマラソンを制覇。さらに02年のボストンマラソンでは、当時マラソン女子世界最高記録保持者のC.ヌデレバ（ケニア）を破り、2時間20分43秒の好タイムで優勝、一躍脚光を浴びた。

ここ数年で走ったマラソンのほとんどに優勝もしくは上位入賞しており、その安定した実力には定評がある。昨年のアテネ五輪でも、強豪ケニア勢で並みいる選手達を抑えてマラソン代表に選出された。今年のロンドンマラソンでもその伸びのある走りで4位入賞。

本大会は、前々回の03年大会に初出場して以来、2年振りの出場となる。これまで世界の強豪と戦ってきた粘りのある走りで沿道を沸かしてくれるに違いない。154cm、44kg、1976年生まれ、29歳。

■自己最高記録

フルマラソン/2時間20分43秒（世界歴代6位）

ハーフマラソン/1時間07分23秒（世界歴代12位）

5000m/15分30秒

■主な戦績

1999 シカゴマラソン2位

2000 ニューヨークシティマラソン3位

2001 ニューヨークシティマラソン優勝

2002 ボストンマラソン優勝（2時間20分43秒）

2002 ミラノシティマラソン優勝

2003 仙台ハーフマラソン9位（1時間15分46秒）

2004 ロンドンマラソン優勝（2時間22分35秒）

2004 アテネ五輪マラソン ケニア代表

2005 ロンドンマラソン4位（2時間25分22秒）



◆女子 (Female)

テグラ・ロルーペ

Tegla Loroupe ケニア

94年ニューヨークシティマラソンで初マラソン優勝、翌95年に同大会2連覇、97年ロッテルダムマラソン優勝と快進撃を続け、ついに98年同大会で当時の世界最高記録を樹立。さらに99年ベルリンマラソンでは自己の世界最高を更新する2時間20分43秒で優勝、まさに女子マラソン界の女王として君臨した。

マラソンだけでなく10000mも強く、オリンピックは92年バルセロナ五輪から3回連続、世界陸上は93年シュツットガルト大会から4回連続で出場。2000年シドニー五輪では、女子では史上初のトラック・ロード2種目出場を果たした。

本大会は、前回の04年大会からの連続出場。走りにさらなる磨きをかけ、2連覇に挑む。おそらく終盤までもつれこむであろうM.オカヨとの競り合いが見どころだ。153cm、40kg、1973年生まれ。32歳。

■自己最高記録

フルマラソン/2時間20分43秒（世界歴代6位）

ハーフマラソン/1時間07分12秒（世界歴代10位）

5000m/14分45秒95

■主な戦績

1994 ニューヨークシティマラソン優勝

1995 ニューヨークシティマラソン優勝

1997 ロッテルダムマラソン優勝

1998 ロッテルダムマラソン優勝

1999 ベルリンマラソン優勝（2時間20分43秒）

※当時世界最高記録

2000 シドニー五輪10000m・マラソン ケニア代表

2003 神戸全日本女子ハーフマラソン2位（1時間11分53秒）